



秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

このシリーズでは、弱視児が使いやすい文房具を紹介していきます。

今回紹介するのは、KING JIMの「折りたたみブッククリップ ツイップ」です。

これまで、拡大本など、厚めの本を開いておくためのクリップを2種類紹介してきましたが、今回紹介するのは、それらとは発想が異なり、本の上部をクリップ留めするのではなく、ページの横で留めるタイプです。



写真1

二つ折りに折りになっているクリップ（写真1）を開いて使用します（写真2）。

開いたアームが伸びる（写真3）ので、A6～B5までの様々なサイズの本に対応できます。



写真2



写真3

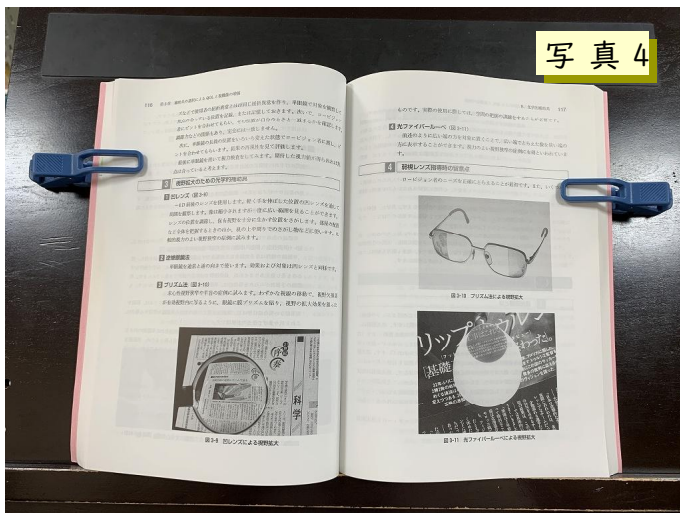
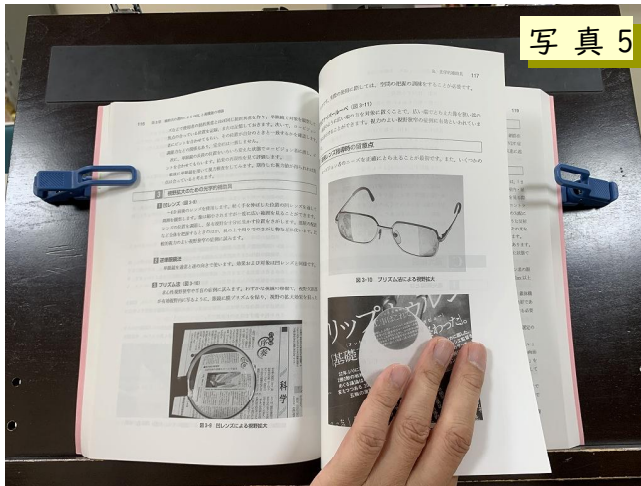


写真4

アームの両端にクリップが付いていますので、本の両側からページを挟んで留めます。

左右のクリップは独立しているので、厚みが異なってもしっかり留めることができます。

また、クリップに窓が開いているのと、角度を変えることができるので、文字が隠れづらく見やすいです。（写真4）



また、クリップを開いた状態でロックできるので、いちいちクリップを外さなくても、片手でページをめくることができます。(写真5)

裏面にシート状のマグネットを貼り付けておくと、マグネット対応の書見台でも使いやすくなるのかなと思います。

いつも言っていますが、全ての人に、「これがベスト」という文房具はありません。いろいろ試して、自分が使いやすいものを探してみましょう。

